

イザという時、どう過ごしますか？

あなたらしい最終章の迎え方

あなたへの、ごく身近な立場からの問題提起と、お役に立つ貴重な助言と体験談です。

日時 2024年9月15日(日)午後1時30分～4時(開場1時)

会場 米沢市 伝国の杜 1階「置賜文化ホール」

山形県米沢市丸の内一丁目2番1号 〒992-0052 電話 0238-26-2666

第1部 基調講演 午後1時40分～

「三者の思い。イザを迎えて、それぞれの意思の決定とは」

その時を、患者の三人は、果たしてどう迎えたのでしょうか。それぞれの思いと決断から、患者と医療者との協働の具体化から、よりよい医療へのヒントが見えてきます。

山口 育子氏 (認定NPO法人 ささえあい医療人権センター COML 理事長)



第2部 シンポジウム「それぞれの尊厳死」 午後2時50分(予定)～

座長 山川 真由美氏 (東北支部理事 済生会山形済生病院 非常勤医師)



シンポジスト

認知症の人と共に、「つながりとしての死」に向き合って

私たち抜きに私たちのことを決めないで Nothing about us, without us!

山名 康子氏 (公益社団法人認知症の人と家族の会山形県支部会員 社会福祉士)



モルヒネとともに自宅で暮らし、痛みのない安心を

磯部 信子氏 ((株)きらり 代表取締役・看護師 介護福祉士)



書くことで明らかに! 「リビングウィルノート」を活用する

加藤 佳子氏 (日本尊厳死協会東北支部顧問 医師)



コメンテーター 山口 育子氏

◆参加費 **無料** (どなたでもどうぞ)

【事前予約】 **先着200人** ※開催当日の受付可

予約先

公益財団法人 日本尊厳死協会東北支部 TEL: 022-217-0081 (平日10時～4時まで)

FAX: 022-217-0082 E-mail: tohoku@songenshi-kyokai.or.jp 東北支部ホームページからも予約可能